

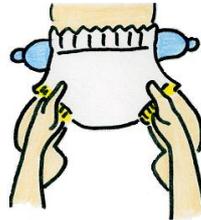
オムツの上手な当て方

ゆるみやすき間があると、おしっこがもれる原因になります。
赤ちゃんがきついと感ぜない程度に、やさしくピッタリあてることが大切です。

- ①テープがついている方が背中側です。
おむつを広げ、内側の立体ギャザーを
しっかりと立てましょう。



- ②オムツの上に、赤ちゃんを仰向きに寝かせ、
両足を開き、紙おむつのおなか側を足まわりの
すきまができないように引き上げるような感じで
身体に沿わせます。



おしりの下にオムツを入れるときは、足をひっぱって持ち上げたりせず、
おしりの下に手を入れて、おしりを浮かせて、おむつをおしりの下に入れましょう。

- ③おなかにあてたオムツの端が折れないように
片手で押さえて、テープを引っ張りながら、
左右が対称になるように張りましょう。



おむつは、指が1~2本程度入るくらい余裕を持たせて、テープを止めましょう。

- ④おむつをあて終えたら、おなか周りや太もものギャザーが内側に折れ込んでいないか
確認しましょう。

★おしり拭きのポイント

(男の子)



・陰囊と足の間は汚れがたまりやすいため、注意しましょう。

(女の子)



・前から後ろに拭きましょう。
・陰唇の間もきれいに拭くようにしましょう。